

岩手県感染症月報

平成28年10月

岩手県感染症情報センター

平成28年10月の概要

性感染症

- ・男性の性器クラミジア感染症が減少しました。
- ・県内の各保健所において、性器クラミジア病原体検査を無料で実施しています。希望される方は保健所にお問い合わせください。

薬剤耐性菌感染症

- ・ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が減少しました。

性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から5類感染症の全数報告となりました。

（定点当たり患者数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		6	7	8	9	10		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.73	1.27	1.86	1.87	1.33	↘
		全国	2.18	2.13	2.19	2.2	2.12	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.27	0.27	0.5	0.47	0.47	→
		全国	0.82	0.84	0.84	0.75	0.76	
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.27	0.27	0.71	0.47	0.47	→
		全国	0.48	0.53	0.5	0.48	0.48	
	淋菌感染症	岩手県	0.67	0.4	0.64	0.53	0.47	→
		全国	0.66	0.69	0.79	0.75	0.73	
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	1.89	2.37	2.21	1.95	2.05	→
		全国	2.71	2.69	2.93	2.8	2.89	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.68	0.37	0.32	1	0.79	↘
		全国	0.36	0.31	0.33	0.32	0.31	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0	0	0	0.05	0.05	→
	全国	0.03	0.02	0.04	0.03	0.03		

（男性）

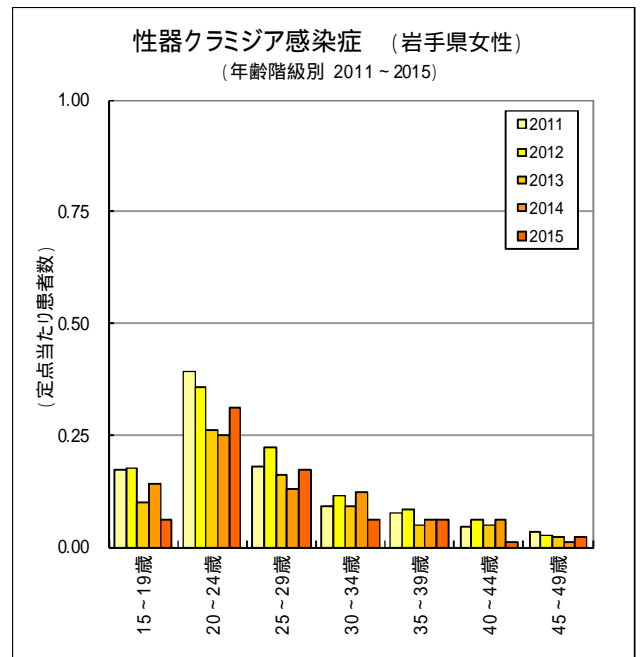
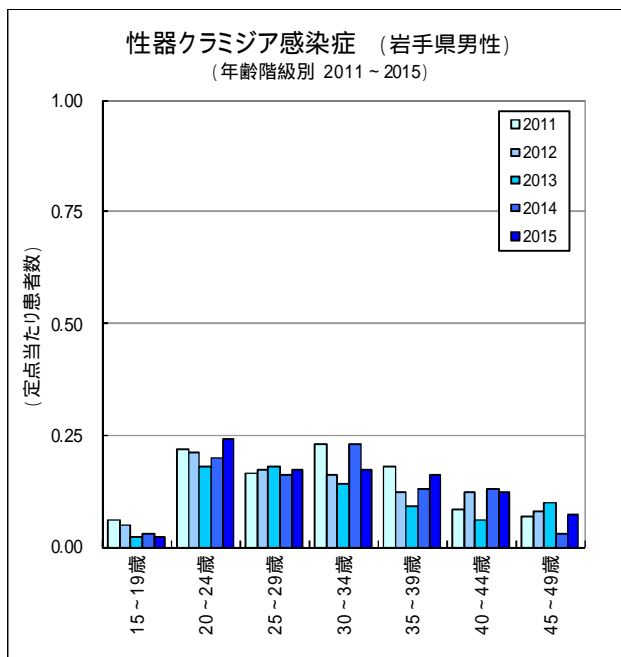
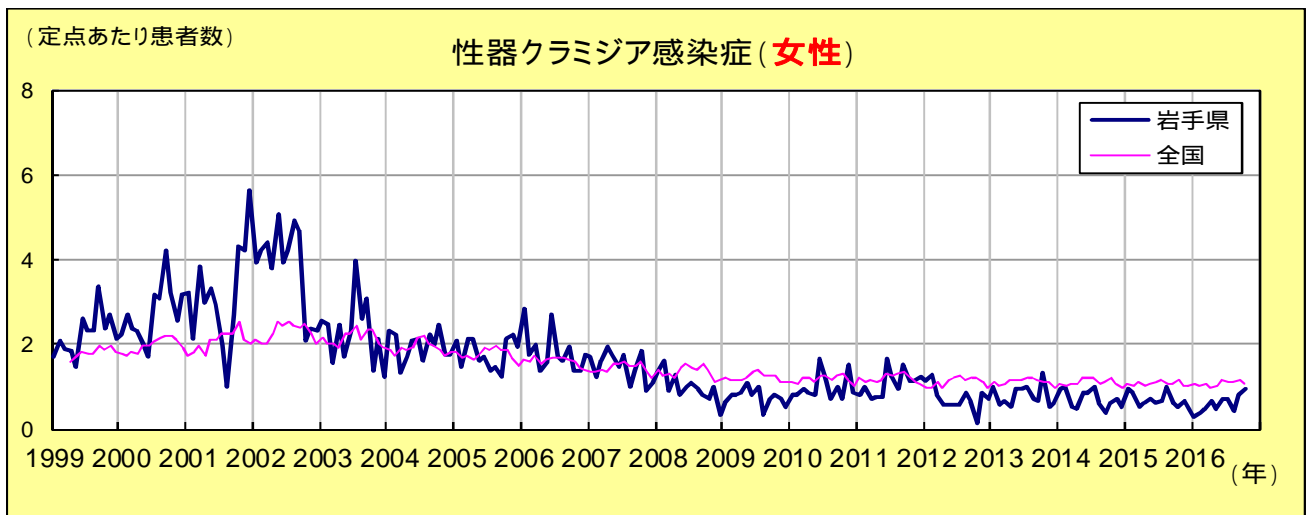
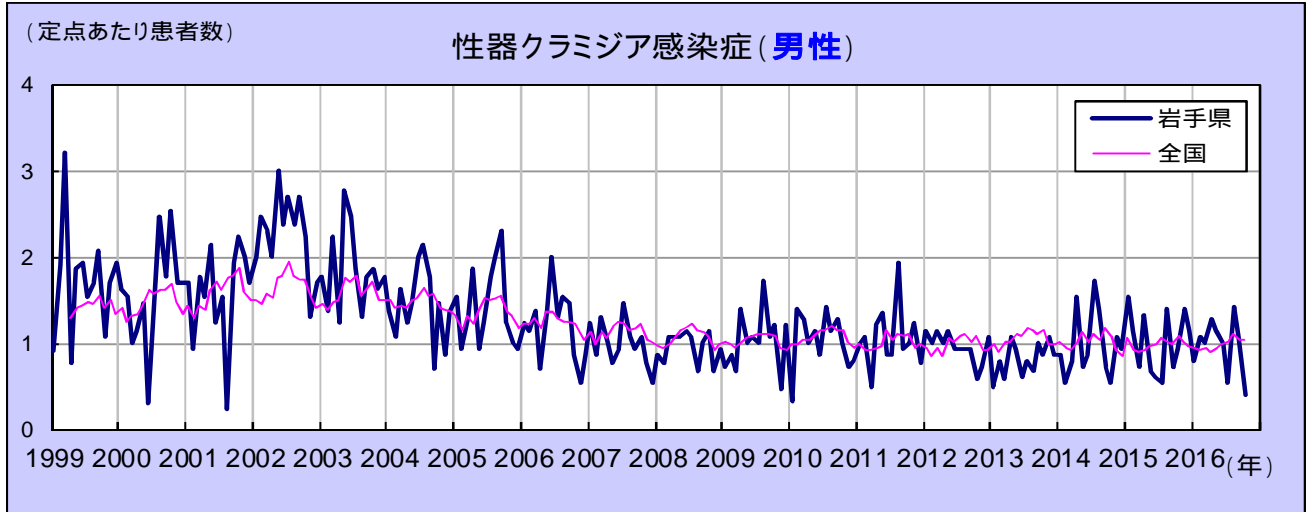
疾病名	地域	月					流行傾向	
		6	7	8	9	10		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1	0.53	1.43	1.07	0.4	↘
		全国	1	1.02	1.1	1.03	1.04	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.07	0.2	0.29	0.2	0.27	→
		全国	0.31	0.34	0.33	0.29	0.31	
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.13	0.2	0.64	0.13	0.13	→
		全国	0.29	0.34	0.34	0.29	0.29	
	淋菌感染症	岩手県	0.6	0.33	0.57	0.53	0.47	→
		全国	0.52	0.57	0.65	0.59	0.61	

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		6	7	8	9	10		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	0.73	0.73	0.43	0.8	0.93	→
		全国	1.18	1.11	1.09	1.17	1.08	
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.2	0.07	0.21	0.27	0.2	→
		全国	0.51	0.5	0.51	0.46	0.46	
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.13	0.07	0.07	0.33	0.33	→
		全国	0.2	0.19	0.16	0.19	0.19	
	淋菌感染症	岩手県	0.07	0.07	0.07	0	0	→
		全国	0.14	0.11	0.15	0.16	0.12	

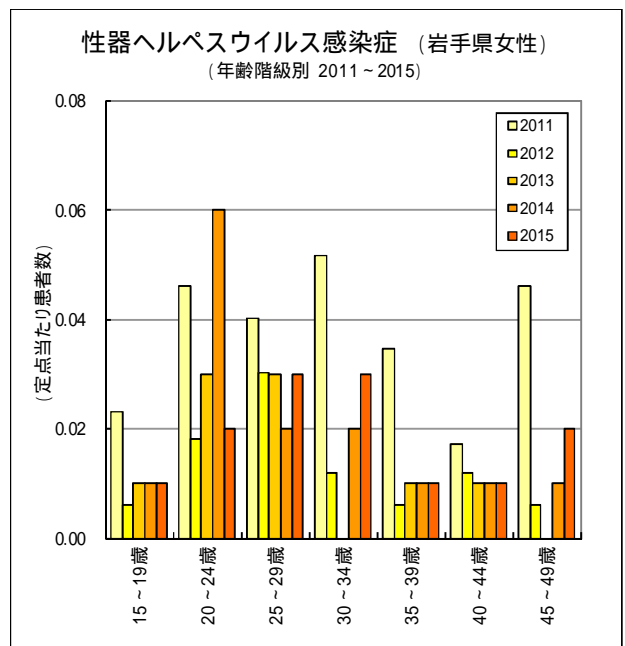
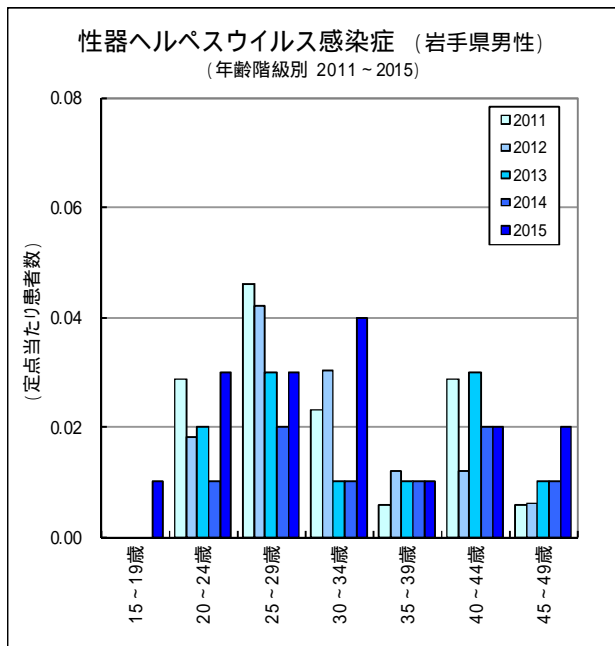
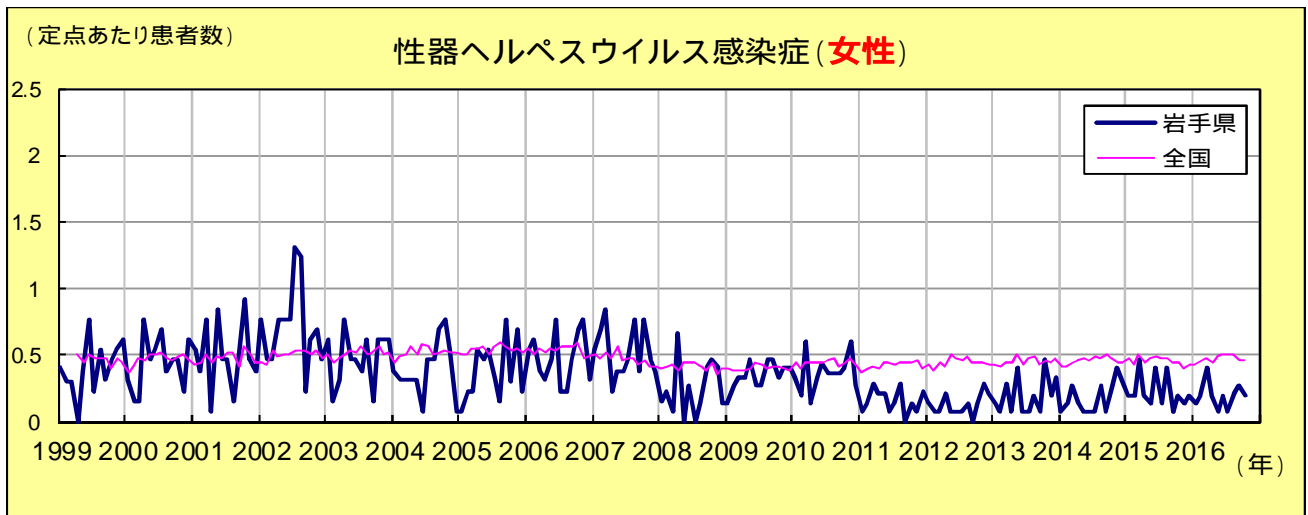
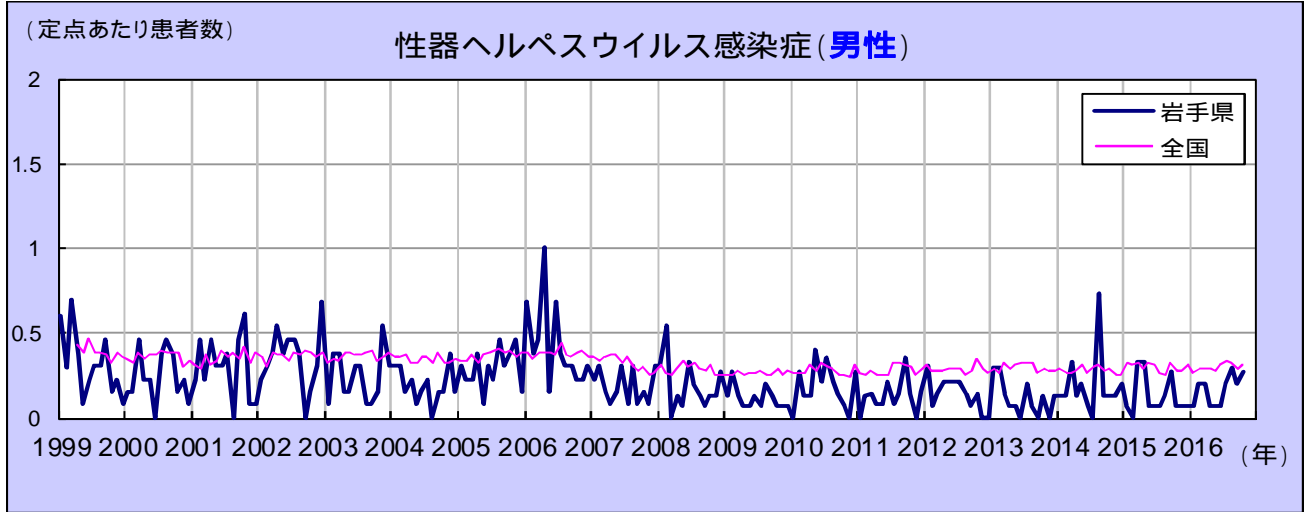
性器クラミジア感染症

男性では20～39歳に多く、女性では20～29歳で多く罹患しています。男女とも減少傾向にあります。2015年は、男子で20～29歳及び35～39歳が、女性では15～19歳及び25～29歳が増加しています。



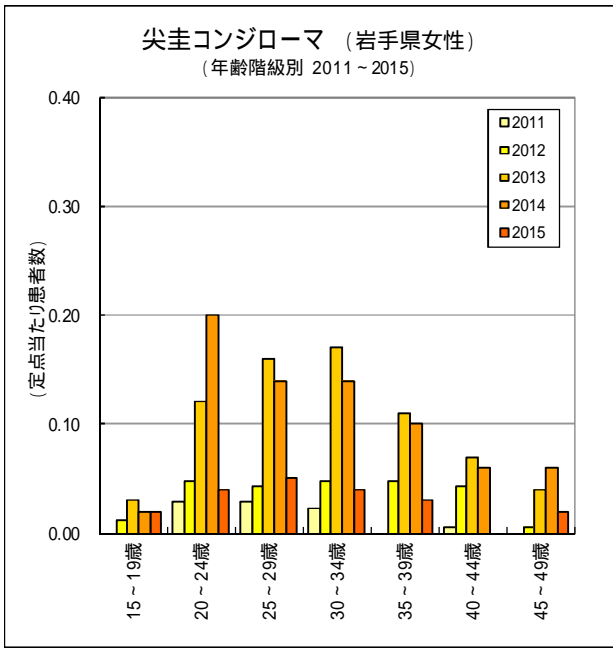
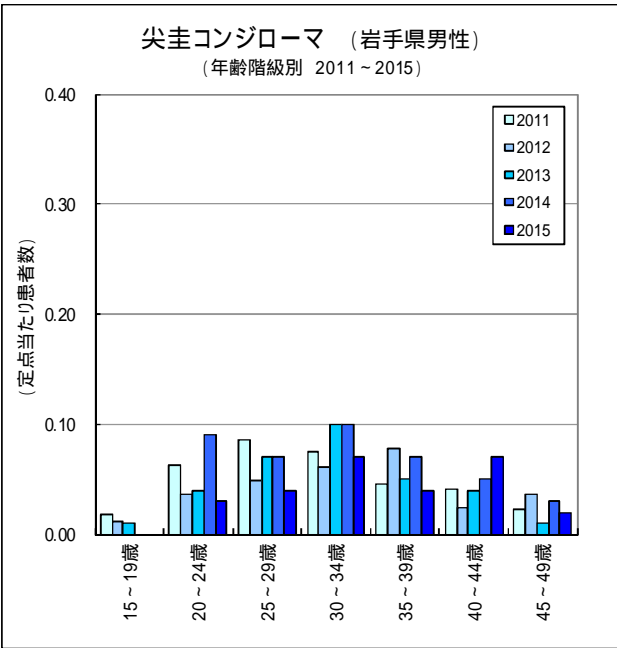
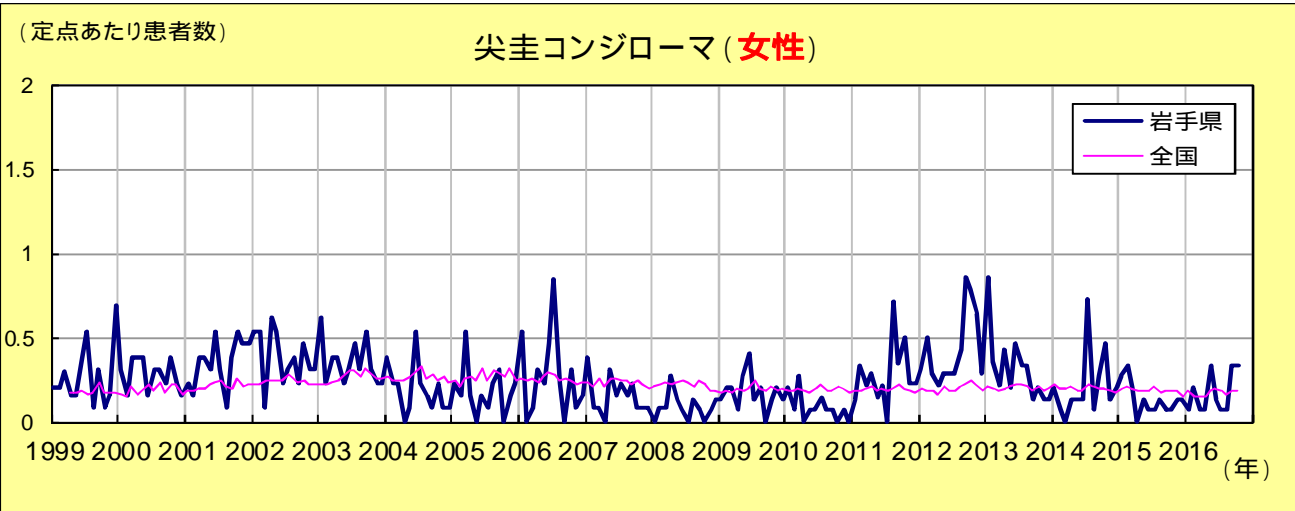
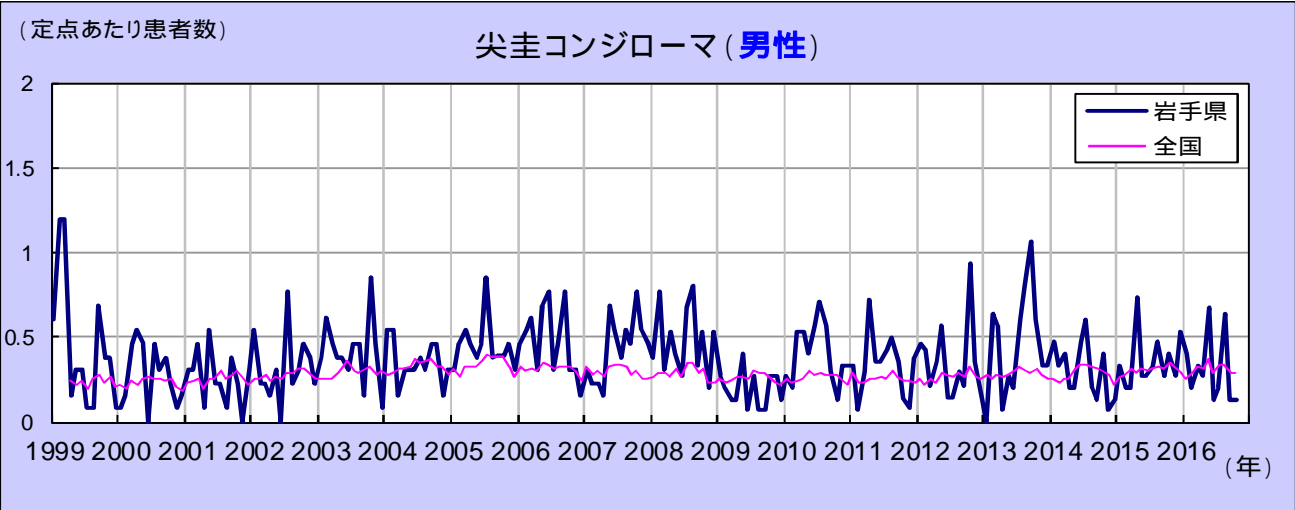
性器ヘルペスウイルス感染症

男女とも20～34歳で多く罹患しています。前年は、男性は全体的に増加しましたが、2015年は減少に転じました。女性ではやや増加傾向にあり、2015年は、15～39歳が増加しています。



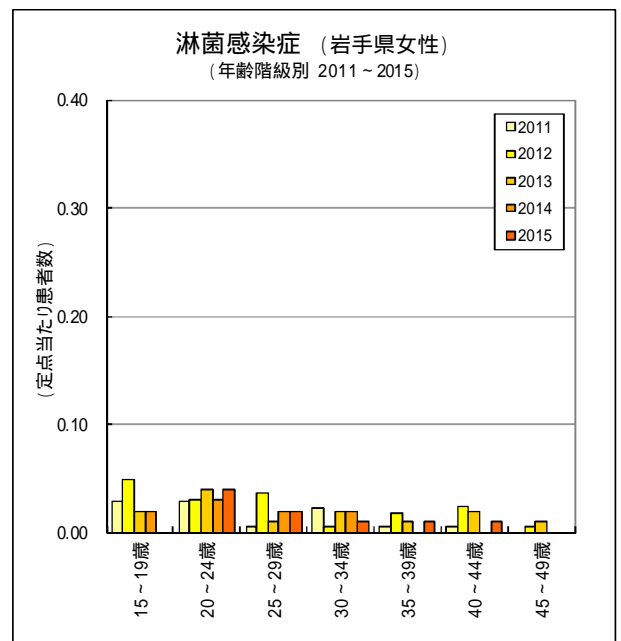
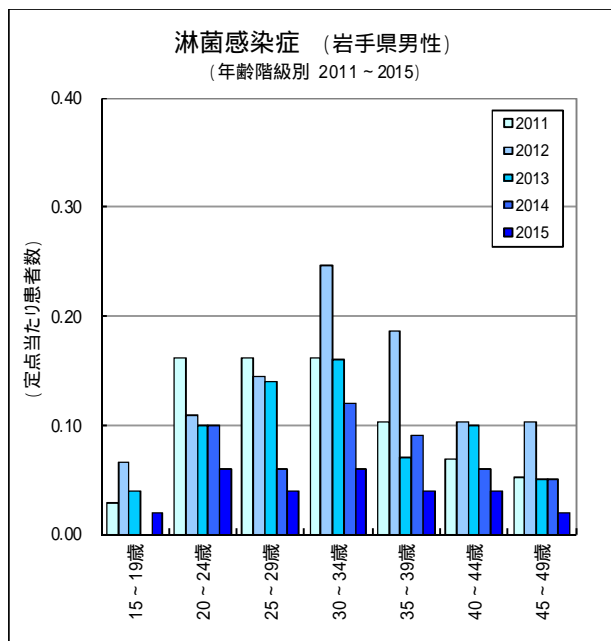
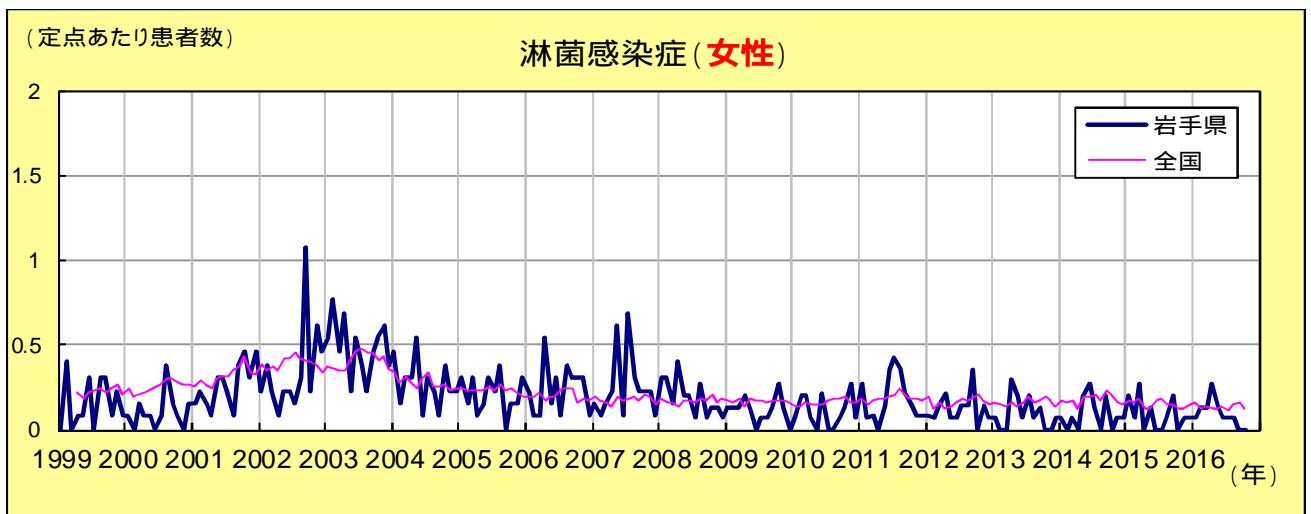
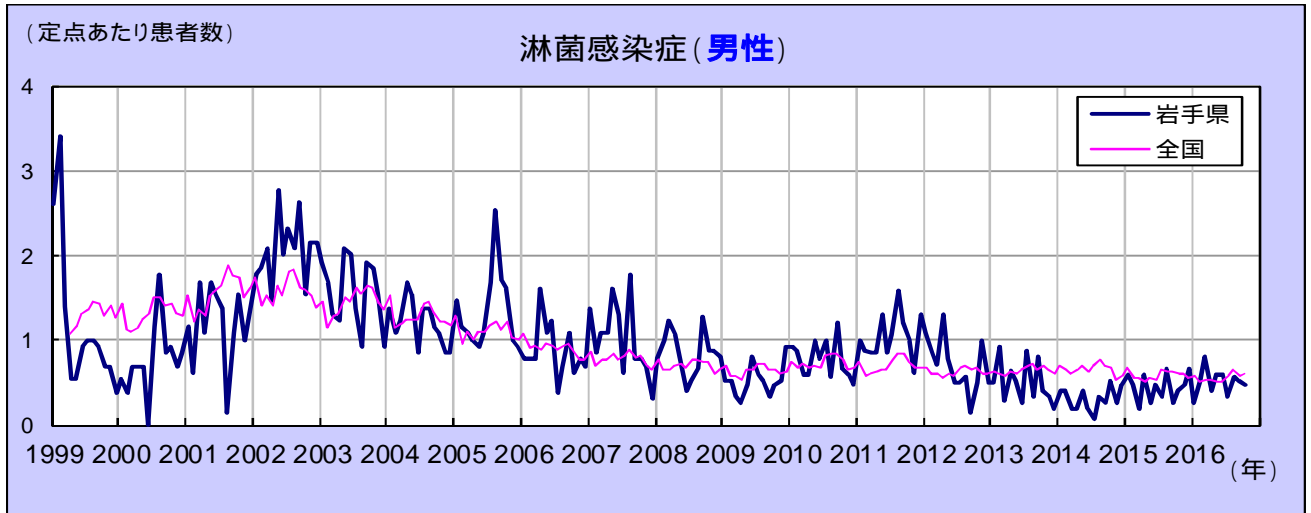
尖圭コンジローマ

男女ともに20～49歳に患者が分布しています。男性は、20～24歳、30～34歳、40～44歳の各年齢層では、2013、2014年をピークに減少していますが、25～29歳、35～39歳の年齢層では前年から増加がみられます。女性は2012年から2013年をピークに各年齢層とも減少しています。

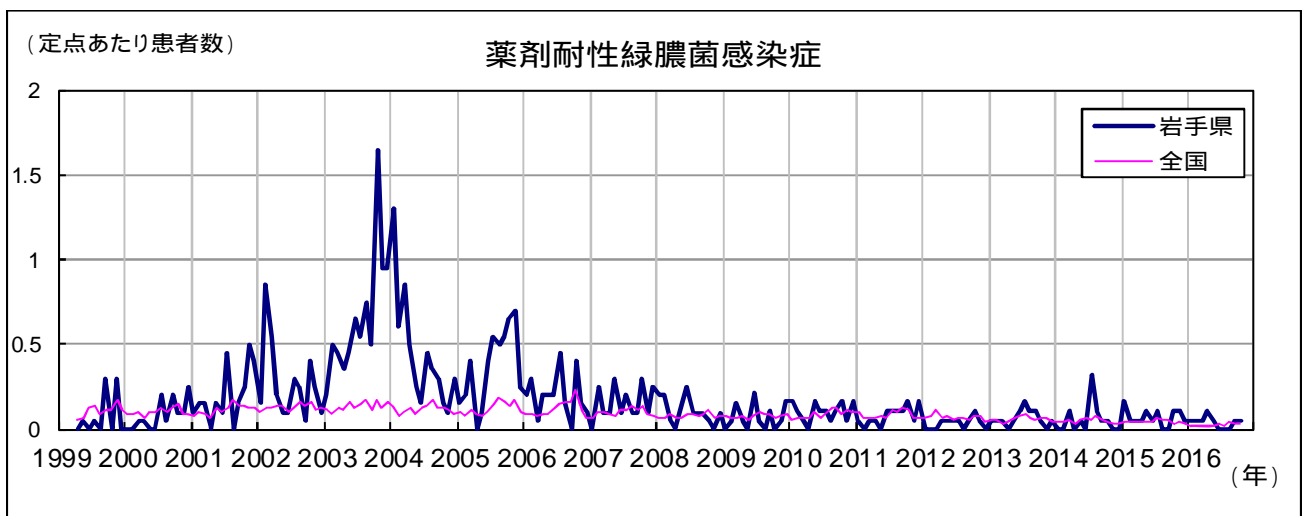
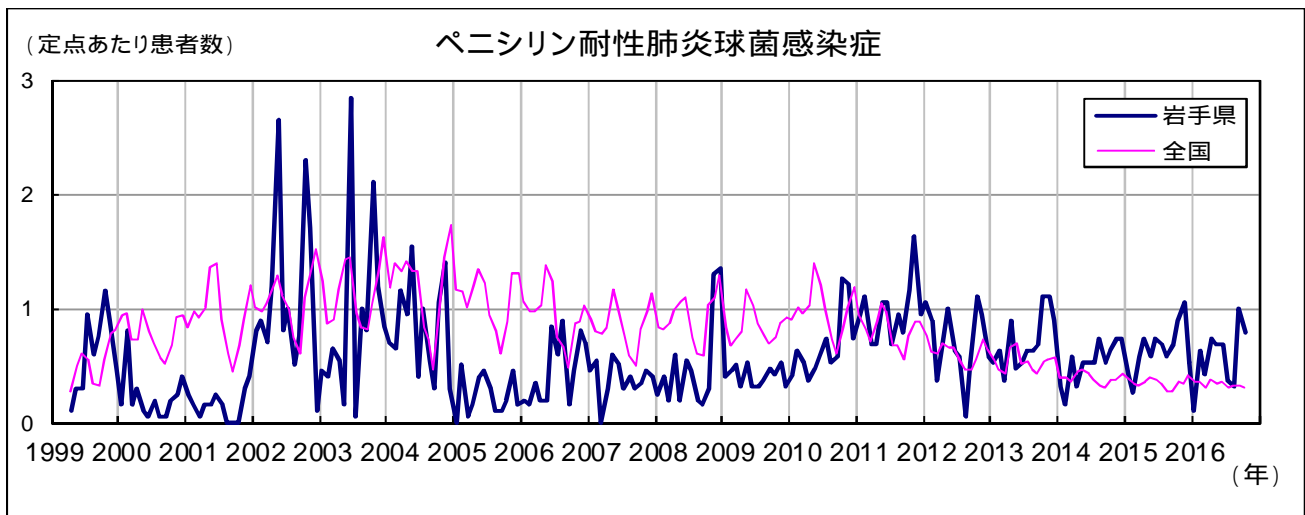
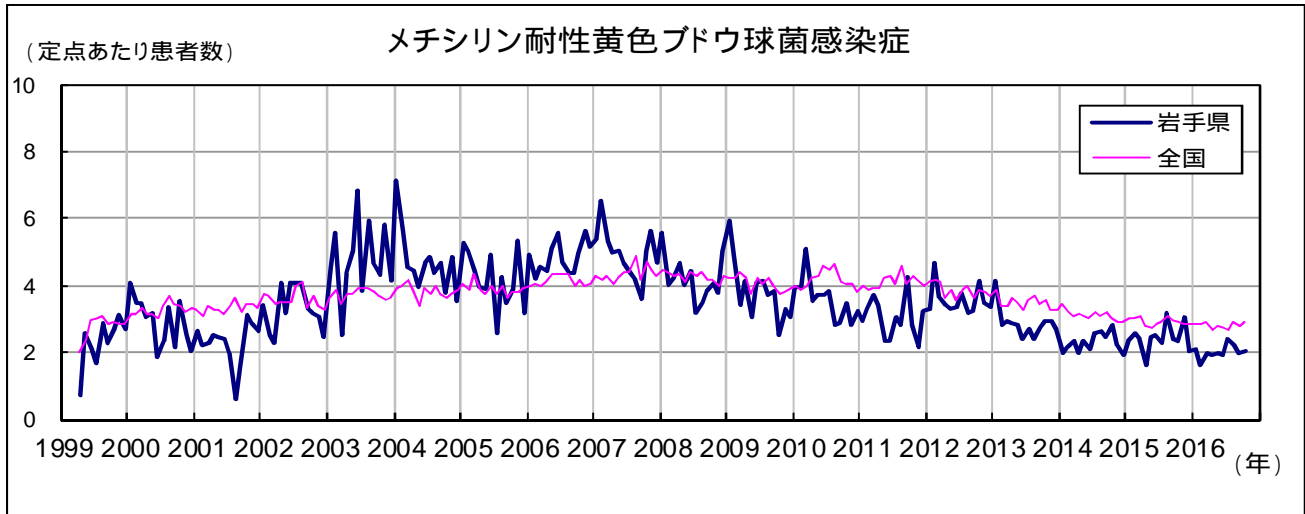


淋菌感染症

男性では全体的に女性より多く、特に20～49歳で多く罹患しています。すべての年齢層で減少傾向にあります。2015年は、20～24歳、30～39歳、40～44歳で前年より増加しています。女性では20～29歳が多く罹患しています。



薬剤耐性菌感染症



病原体検出情報

平成28年6月から平成28年11月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

月別病原体検出状況

検査結果	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
コクサッキーウイルスA4型	-	-	7	-	-	-	7
コクサッキーウイルスA6型	-	-	3	-	-	-	3
エコーウイルス6型	-	-	1	-	-	-	1
エコーウイルス9型	5	29	4	-	-	-	38
パレコウイルス1型	-	-	1	-	-	-	1
ライノウイルス	8	5	1	-	-	-	14
パラインフルエンザ3型	11	4	3	-	-	-	18
パラインフルエンザ4型	-	1	2	-	-	-	3
RSウイルス	-	1	-	-	-	-	1
A群ロタウイルス	1	1	1	-	-	-	3
ノロウイルス遺伝子群II	1	-	1	-	-	-	2
アデノウイルス1型	1	1	-	-	-	-	2
アデノウイルス2型	2	1	-	-	-	-	3
アデノウイルス3型	2	1	-	-	-	-	3
アデノウイルス5型	1	-	-	-	-	-	1
アデノウイルス41型	1	-	-	-	-	-	1
アデノウイルス64型	-	-	1	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス	-	1	-	-	-	-	1
ヒトヘルペスウイルス6型	3	5	1	-	-	-	9
ヒトヘルペスウイルス7型	1	1	-	-	-	-	2
パルボウイルスB19	1	-	-	-	-	-	1
A群溶血性レンサ球菌	2	1	-	-	-	-	3
	40	52	26	0	0	0	118

次ページに続きます。

病原体検出情報（続き）

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
感染性胃腸炎	エコーウイルス9型	2
	A群ロタウイルス	3
	ノロウイルス遺伝子群II	2
	パレコウイルス1型	1
	アデノウイルス3型	1
	アデノウイルス41型	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	3
伝染性紅斑	ヒトヘルペスウイルス6型	1
ヘルパンギーナ	コクサッキーウイルスA4型	6
	コクサッキーウイルスA6型	2
	エコーウイルス9型	2
	パラインフルエンザ4型	1
流行性角結膜炎	アデノウイルス64型	1
その他	エコーウイルス6型	1
	エコーウイルス9型	34
	コクサッキーウイルスA4型	1
	コクサッキーウイルスA6型	1
	ライノウイルス	14
	パラインフルエンザ3型	18
	パラインフルエンザ4型	2
	RSウイルス	1
	アデノウイルス1型	2
	アデノウイルス2型	3
	アデノウイルス3型	2
	アデノウイルス5型	1
	単純ヘルペスウイルス	1
	ヒトヘルペスウイルス6型	8
	ヒトヘルペスウイルス7型	2
	パルボウイルスB19	1

結核発生動向

結核の発生動向の詳細は、岩手県感染症情報センターのホームページをご覧ください。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/index.html>

無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 平成28年10月

平成28年12月2日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター
岩手県保健福祉部医療政策室

事務局：岩手県感染症情報センター
(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡1-11-16

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www2.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/